

いなばエリア 「ふれあいの橋の会」 議事録

【日 時】 令和7年12月16日(火) 13時30分～14時30分
【場 所】 デイライフほのぼの 訪問介護事業所鳥取北
【出席者】 澤田博隆委員 入江敏夫委員 橋本京子委員
虎井佐恵子委員
藪本剛総合施設長 奥田正彦施設長 平尾由希係長
田中麻衣子主任 小谷由紀子主任

鳥取市北デイサービスセンター



- デイライフいきいき
定員 40名
- デイライフほのぼの
定員 12名
- 訪問介護事業所鳥取北
(障害者事業有り)
- 鳥取北地域包括支援センター
(鳥取市委託事業)



<訪問介護>



<デイライフほのぼの>

1 開会挨拶(藪本総合施設長)

今年最後のふれあいの橋の会になります。今回は2事業所になります。前回初めてケアプランセンターを見ていただきましたが、今回もご利用者がおられない訪問介護事業所を見ていただきます。もう一ヶ所は2月に見ていただいた認知症対応型デイサービス「デイライフほのぼの」になります。今回も忌憚ないご意見をお願いいたします。

田中主任：デイライフほのぼの管理者をしています。今日はよろしくお願いたします。

小谷主任：訪問介護鳥取北の小谷です。よろしくお願いたします。

2 前回指摘事項に対する改善

平尾係長：はじめに、前回（令和7年8月）デイライフいきいきと北地域包括支援センターでご指摘いただいた点について改善結果を報告します。①2階デイサービスの強制換気について。②デイサービスの口腔ケアの洗面所の排水の改善について。③ベランダの定期的な清掃について。④デイライフほのぼのの入口ドアの開閉時の音について。⑤包括支援センターの業務内容の周知について。⑥職員休憩室の環境整備について。⑦厨房扉の案内掲示について。

奥田施設長：①強制換気については、時間を決めて1時間おきに換気を行っています。②デイサービス口腔ケアの洗面所の排水口については、ゴミが詰まらないよう100均の使い捨てネットを購入し、都度交換するようにしました。③ベランダの定期清掃については、1ヶ月毎に定期清掃しています。④デイライフほのぼのの入口ドアの開閉時の音については、滑車を交換しました。但し、戸が重いのか音の改善はしませんでした。定期的に滑車にシリコンスプレーを吹きつけるようにしています。⑤包括支援センター業務内容の周知については、包括を知ってもらう活動として「きたカフェあきさと」を9月から毎月開催し、地域の方に来ていただける場所作りを行っています。⑥休憩室の環境整備については、ヘルパーの休憩室にコロナ対策として大量に配布されていた試用期限切れの衛生物品を破棄しました。⑦厨房扉の案内掲示については、扉に「厨房」と掲示しました。

入江委員：カフェの状況はどうか。

平尾係長：毎回、30～40名参加いただいています。ちょっとした食べ物や飲み物、学ぶ機会や参加者同士で楽しめることを提供しています。次回12月20日は、前回参加された近隣の方から「ギターを練習しているが披露の機会が無い」との声があり、その方の演奏会と職員による手品を行う予定です。鳥取北を知っていただくと共に、来られた人同士が繋がってもらえる場を目指しています。

藪本総合施設長：最終的に、この地域の方が毎日ふらっと来ていただける場にしたいと考えています。毎日子どもが来て宿題して帰るとか、地域の方が来てお茶やお話しをして帰るなど。同じような場所づくりとして、浜坂地区では江津の公民館で地域食堂を10月から開始しました。湖東包括ではサンマート湖山店で湖東カフェを8月から開催しています。

澤田委員：地域の方が来られるのはよいですが、この場所（職員食堂兼交流スペース）はデイサービスのカラオケの音等、落ち着かないのではないのでしょうか。

奥田施設長：16時でデイサービスが終わります。学校から帰った子ども達は、親が家に帰るまでここで勉強するとか、夏休みにここで自由研究することができればいいと思っています。

澤田委員：皆さん前向きに取り組まれていますね。市内でもいろいろな地域食堂が増えていきます。大変だけど頑張ってください。

3 環境点検（巡回中）

澤田委員：職員は何名おられますか。

小谷主任：ヘルパーは 15 名です。

田中主任：ほのぼのは 8 名です。

奥田施設長：この建屋にあるデイライフいきいきは 11 名、鳥取北包括支援センターは 10 名です

澤田委員：大阪関西万博でも女性用トイレが少ないことが問題になりました。職員トイレの数はどうですか。我慢すると膀胱炎になったり、商業施設のトイレを使うとクレームの電話があると聞いています。

奥田施設長：職員用トイレは 1 ヶ所で皆が順番を待っている状態です。業者に増設できないか見てもらいましたが、スペースの問題もありできないと言われました。

橋本委員：ここは避難所として指定されているのではないのでしょうか。災害発生時には更に困るのではないですか。

虎井委員：災害時は非常に大きな問題になると思います。災害時の対応として鳥取市に働きかけてはいかがでしょうか。



〈訪問介護巡回〉



〈ほのぼの巡回〉



〈開始・終了会議〉

〈訪問介護〉

虎井委員：訪問介護ではハラスメントはありますか。

小谷主任：あります。介助中に身体を触られたりします。ケアマネとも情報共有し、2 名体制で訪問します。

橋本委員：訪問先での駐車場は確保できていますか。

小谷主任：事前に利用者に駐車場所を確認しますが、無い場所もあるため離れた有料駐車場を使うこともあります。

澤田委員：切実な問題ですね。警察署へ駐車許可を申請してはいかがでしょうか。

奥田施設長：通所介護では申請していますが、訪問介護は申請していません。改めて確認します。

橋本委員：訪問リハビリでも困っているとの声がありましたが、雪の日の雪掻き、移動は報酬に含まれていないですね。

小谷主任：含まれていません。

虎井委員：除雪問題は山陰地方特有の重要な問題です。業界として問題提起してはいかがでしょうか。

澤田委員：床にある剥き出しのフロアコンセントが危ないですね。

小谷主任：以前は机の下にありましたが、避難経路を確保するために机を動かしたところ

剥き出しとなりました。危ないので対応を考えます。

虎井委員：休憩室の畳が随分古く、カビも生えて汚れていますね。休憩する環境としても交換された方がよいのではないのでしょうか。

奥田施設長：検討します。

<デイライフほのぼの>

澤田委員：レクリエーションについて、何かトレーニングをされていますか。毎日、利用者に飽きさせない工夫は大変だと思います。

奥田施設長：職員が毎回試行錯誤しながら考えています。

橋本委員：デイライフほのぼのの職員休憩室はどこになりますか。

奥田施設長：先ほどの職員食堂になります。ヘルパー休憩室も使えますが、なかなか別の事業所の休憩室を使う職員は増えていない状況です。



<フロアコンセント>



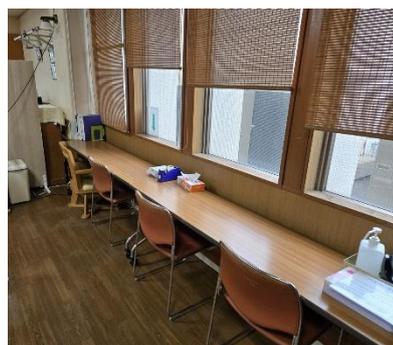
<ヘルパー休憩室>



<休憩室畳>



<ほのぼのドア>



<ほのぼの職員休憩スペース>
(左側はほのぼのデイルーム)



<職員食堂兼地域交流スペース>
(右側はほのぼのデイルーム)

4 環境点検（巡回後）

入江委員：北地域包括支援センターの校区はどこになりますか。ほのぼのは津ノ井（桜ヶ丘中学校）まで送迎をしていると言われていましたが。

平尾係長：北包括の管轄は中ノ郷中学校区と北中学校区です。包括支援センターは圏域が決まっていますが、ほのぼのは地域密着型という指定になりますので鳥取市内全域が対象になります。

虎井委員：ヘルパー職員も高齢化しているとお聞きしました。希望に添えない状況はありますか。

小谷主任：鳥取市内のヘルパー事業所は年々減っています。ヘルパーの高齢化はかなり問題になっており、ここ数年で何事業所も撤退しています。依頼があっても希望時間が合わず、他の事業所に問い合わせしてもらう事も時々あります。

橋本委員：国としても、これからは在宅でみる方針だったはずですよ。

澤田委員：この間も記事に出ていましたが、訪問介護事業所が閉鎖されていくと、これからの在宅介護はどのようになりますか。大きな要因として介護報酬があって、事業所の経営が非常に難しくなってきたということですが。

藪本総合施設長：非常に厳しいです。人件費が上がり、食材費等経費も上がっていますが、原則、介護報酬は3年間変わりません。現政権は補正予算と毎年改定で対応する方針ですが、追いつかないです。介護職員が減っていくと定員のある施設の方に職員を回さざるを得なくなっていき、在宅を支えるのが難しくなります。法人としては地域を支えていく方針ですので、今後ますます舵取りが難しくなると考えています。

橋本委員：私は地区のふらっとサロンで、介護認定には時間がかかるので早めに申請をするのを勧めていますがそれでよいでしょうか。

藪本総合施設長：将来の介護に備えることはされた方がよいです。必要にならないとなかなか向き合いづらい話ですが、必要になった時に何をしたいのか分からない、と言うことが多々ありますので、ご遠慮なく包括にご相談ください。

藪本総合施設長：本日も貴重なご意見、ありがとうございました。年内最後のふれあいの橋の会となりました。いただいたご意見について早速検討させていただきます。来年も引き続きよろしく願いいたします。

【まとめ】

指摘事項	評価事項
地域の方が来られる際を想定した環境（音等）の検討	前回指摘事項が改善されている
職員女子トイレの適切な数の確保（防災拠点としても）	きたカフェ等前向きに地域活動に取り組まれている
訪問介護の駐車許可証の申請再確認	ほのぼの職員のレクリエーションの工夫に関心
訪問介護の事務所の埋込式フロアコンセン トの改善	
訪問介護の休憩室の畳の交換	
ほのぼの職員休憩室の検討（仕事から離れることができる環境）	

【次 回】 令和8年1月20日（火）13時30分～
にしまち幸朋苑介護老人福祉施設・短期入所生活介護